



本日の例会プログラム

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱
3. ソング＝「奉仕の理想」
4. ゲスト、ビジターの紹介
5. 食事と交歓
6. 会長就任挨拶
7. 新会員入会式
8. 7月度のお祝い、皆出席表彰
9. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
10. 役員就任挨拶
11. 閉会点鐘



コバイケイソウ咲く車山高原 撮影 原眞平君

就任挨拶 2020～21 年度会長 長野和夫

クラブテーマ 『伝統と歴史、そして今

ロータリーを楽しもう』



数々の大事業を成し遂げてこられました先輩方の後を継いで第63期(2020～2021年度)の中津川ロータリークラブ会長を務めさせていただきます。その責任の重さを痛感

しての就任となりました。役員・理事の皆様のご協力のもとで精一杯務めて参る所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

コロナウィルス感染症による異常な状況での出発となりました。このため、会長エレクト研修・地区協議会の開催がネット配信となる中でのスタートとなってしまいました。クラブにおいて、就任準備に向けての重要な時期に、各委員会の開催そして会場の確保も困難な環境ではありますが、会員の皆様の叡智をいただき、本来のクラブ運営に向けてすすめてまいり所存です。

今年度クラブテーマを「伝統と歴史、そして今ロータリーを楽しもう」と致しました。これは独自の優れた会則や運営規則によりクラブ運営を行っている当クラブ



そしてまた、明治維新に見られるように、中津川の文化と歴史に象徴される素晴らしい伝統を持つ地域に存する当クラブの特質を踏まえ、これを現在のクラブ運営において楽しめるものになりたいと思っております。

今年度国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク氏はドイツの方で、RIクラブテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」とされています。そこでは青年会員、女性会員の入会により、これらの会員と接する機会を得ることにより自己の研鑽がより可能となるものと唱えられているものと解しました。

また、2630地区劔田廣喜ガバナーの地区方針は「伝統的日本ロータリー文化を輝かせ、真のイノベーションへ」とし、伝統(職業奉仕、例会出席)を守りながらも伝統の中から新しいものを見つけ、時代にあった新たなものを創造していかなければならないとされています。

当クラブの会員が例会に多数出席し、楽しめる例会開催となるよう理事・執行部が一丸となり懸命に努めて参ります。パスト会長のご指導と会員の皆様のご協力をお願い申し上げます、就任の挨拶と致します。